

# 人権啓発 センター だより



平成26年(2014年)度  
第25号 2・20発行



発行 別府市人権啓発センター  
〒874-0919 別府市石垣東10丁目7番5号  
TEL 0977-23-6163  
FAX 0977-23-6226  
E-MAIL beppu-jinken@tuba.ocn.ne.jp

桃の節句も間近となり、長かった冬も終わろうとしています。皆さまいかがお過ごしでしょうか。

この時期になると悩まされる人が急増するのが、「花粉症」です。花粉症の原因となる花粉はスギ花粉が1番多く、花粉症患者の7割といわれます。スギ以外にもヒノキ、シラカバ、ハンノキ、ケヤキ、コナラなどの樹木、またカモガヤ、ブタクサ、ヨモギなどの草花の花粉も花粉症を起こすことが知られています。

予防法としては、①室内に入る花粉を防ぐ（花粉が付着しやすい素材の衣服着用は避ける。また家に入る前には、衣類や髪に付着した花粉をはたき落とす。）



②室内での飛散を防ぐ（スギ花粉は湿気を含むと重くなって落下します。このため加湿器を利用し、室内の湿度を上げれば空中での浮遊を防ぐことができます。）

③体に入る花粉を防ぐ（外出時にはマスクや眼鏡、帽子を着用することで体に入る花粉を効果的に防ぐことができます。）

④花粉が飛散し始める2週間くらい前から薬の服用を開始する。

などがあるそうです。花粉症の予防をしっかりして、快適な生活をおくりたいですね。



## 1月・2月の主な活動の様子



### 第7回「人権サークルふれあい」

1月9日の第7回は、「さまざまな人権」傾聴と題して、傾聴セラピストの岸田勝代さんを講師にお招きして、「傾聴」という言葉の意味・大切さ・注意点などを詳しく説明していただきました。話す相手の気持ちに寄り添い共感しながら素直に聴くことの大事さも学びました。



### 第4回人権ミニ講座

1月15日(木)に溝部学園短期大学幼児教育学科で臨床心理士の西村 薫さんを講師にお招きし、「子どもと人権」～子どもの声を聴こう～についてお話していただきました。子ども達の思春期における特徴や課題、また近年急増してきている「インターネット依存」の問題などを学びました。

## 【人権ミニライブラリー】～新たな貸し出し図書の紹介～

(図書) ※他にもビデオ・DVD 等もありますので、お気軽にお問い合わせください。

NO	タイトル	著者名	出版社名
358	みんなでまちぼうけ	福島のり子・作 田沢梨枝子・画	教育画劇
359	きつねとぶどう	坪田譲治・作 ながよしかよ・画	教育画劇
360	五色のしか	教育画劇編集部・脚色 箕田源二郎・画	教育画劇
361	どっちがやさしいか	石森延男・作 アリマジュンコ・画	教育画劇
362	いいってどんなこ?	ジーン・モデシット・文 ロビン・スポート・絵	富山房
363	おこだでませんように	くすのきしげのり・作 石井聖岳・絵	小学館
364	人権の絵本① じぶんを大切に	岩川直樹・文 木原千春・絵	大月書店
365	人権の絵本② ちがいを豊かさに	岩川直樹・文 木原千春・絵	大月書店
366	人権の絵本③ それって人権?	喜多明人・文 木原千春・絵	大月書店
367	しあわせのパケツ	キャロル・マックラウド・作 テビッド・メッシング・絵	TOブックス
368	あなたがもし奴隷だったら...	ジュリアス・レスター・文 ロッド・ブラウン・絵	あすなろ書房
369	講談社 文学の扉 はるかなるアフガニスタン	アンドリュー・クレメンツ	講談社

**一人ひとりが同和問題(部落問題)を理解しましょう。** (前号の続き)

### 2 近世、歳月の経過とともに、なぜ差別政策は強化されたのでしょうか

江戸時代は、キリシタンでないことを証明するための宗門人別帳が作られ、居住地・職業・血縁が結びついて人々の身分が制度化され生得的(生まれながら)なものとなりました。エタ身分の人々は、戸籍に記載され年貢を納めることや農業や皮革業などの仕事以外にも「キヨメ」としての役を課されたことから、社会内に組み込まれ、交流が頻繁に起こるようになります。経済力を背景に町人の勢力の台頭や支配体制の揺らぎから、差別を維持し社会を立て直そうと、衣服や立ち居振る舞いなど日常生活を規制する差別法が作られていきます。こうして差別は強化され、被差別民衆を差別しないと罰せられる社会となったのです。

このような中、1805年杵築藩で起きた「浅黄半襟かけ拒否逃散一揆」は、被差別民衆が差別の強化に抵抗し成功した全国初の事例です。50年遅れて岡山藩で起きた「渋染め一揆」も成功例として歴史上でも知られています。

一方で、差別された人々は、皮革業や履物業などの産業を担い、医薬、造園、歌舞伎や大道芸、陸運水運など、日本の伝統的な技術や芸術、経済基盤の多くを支えてきました。厳しい身分制度の中でも、差別と闘い、人間らしい生き方を求めました。



#### 【死後まで続いた差別】

江戸時代のすべての民衆は、仏教のいずれかの宗派に属さなければなりません。そして、一部の被差別部落民衆に対しては、戒名にまで差別的な文字がつけられたことがありました。せめて、あの世で解放をと願った被差別民衆を死後にいたるまで差別したのです。(次号につづく)